報道関係者各位

2026 年 11 月 16 日
株式会社ジャパネットホールディングス

PSアワード（製品安全対策優良企業表彰）にて
技術総括・保安審議官賞を受賞

～AIを活用したリスクアセスメントや、お客様の声を起点とした製品改善が高く評価～

株式会社ジャパネットホールディングス（本社：長崎県佐世保市／代表取締役社長 兼 CEO：髙田旭人）は経済産業省が主催する「PS アワード（製品安全対策優良企業表彰）」において技術総括・保安審議官賞を受賞いたしました。



■ 評価のポイント

今回以下の 3 点が高く評価されました。

1. AI と R-Map を活用したリスクアセスメントと人材育成

新商品の取扱説明書や構造等を AI に入力して予見可能な誤使用を抽出し、R-Map 上で評価したうえで、担当者が内容を確認してメーカーへの改善依頼に活用。さらに AI 化した業務マニュアルや、必要書類を自動提示するツールにより、若手バイヤーでも個人のスキルに左右されずに安全確認を行える業務フローを確立している。

2. 入電・修理情報を起点とした製品改善とサイレントチェンジの把握

取り扱い商品を厳選集中する事業モデルと自社のコールセンターや修理拠点を活かし、商品に関する入電内容の急な変化を分析してメーカーに確認。例えば、エアコンの異常音に関する入電の増加からホース素材の変更を、調湿用品による異臭の訴えから乾燥期間の短縮を突き止めるなど、無報告の仕様変更（サイレントチェンジ）を発見して是正につなげている。

3. 客観データに基づくメーカーへの改善提案と業界への波及

入電件数や商品カテゴリー内の入電率等の客観データを示してメーカーと改善を協議。改善前後の入電状況は四半期ごとの会議で CEO を含めて従業員約 400 人以上が参加して共有しています。また、通販企業を中心とした製品

安全研究会を 3 か月に 1 回開催するなど、業界全体の底上げにも貢献している。

■株式会社ジャパネットホールディングス　リスクマネジメント本部　中尾謙介　コメント

この度栄誉ある賞を賜り、大変光栄に存じます。
当社製品をご愛顧くださるお客様、ならびに安全なモノづくりを支えてくださるお取引先様に、深く感謝申し上げます。
当社は「厳選集中」「自前主義」「徹底したお客様想像力」という経営姿勢のもと、お客様の生活に寄り添い、安心と感動をお届けできるよう一貫して品質向上と製品安全活動に向き合ってまいりました。
今回の受賞を大きな励みとし、自社内での本質安全設計やリスク管理体制の強化にとどまらず、通販業界全体の安全基準向上や製品安全文化の普及を牽引する存在を目指し、関係者の皆様と強固に連携しながら、より安全で豊かな社会の実現に向けて、挑戦を続けてまいります。

■製品安全対策優良企業表彰（PS アワード）とは

本表彰は、製品安全に積極的に取り組んでいる製造事業者、輸入事業者、小売販売事業者、各種団体をそれぞれ企業単位で広く公募し、厳正な審査の上で、「製品安全対策優良企業」として表彰するものです。2007 年（平成 19 年）に始まり、今回で 20 回目となります。
本表彰では、各企業が扱う製品自体の安全性を評価するのではなく、企業・団体全体の製品安全活動に関する取組について評価します。

本件に関するお問い合わせ　株式会社ジャパネットホールディングス　広報室
電話　03-6634-6042／E-MAIL：jh_pr@japanet.co.jp